岡三証券グループ
OKASAN SECURITIES GROUP

株主のみなさまへ

第83期 ご報告（2020年4月1日～2021年3月31日）

株式会社 岡三証券グループ

会社概要（2021年6月29日現在）

商　　号	株式会社岡三証券グループ (OKASAN SECURITIES GROUP INC.)
所　在　地	東京都中央区日本橋一丁目17番6号
創　　業	1923年4月4日
設　　立	1944年8月25日
資　本　金	18,589,682,639円
従 業 員 数	3,607名 (第83期連結ベース)
上場金融商品取引所	東京・名古屋証券取引所

本社

室町本社

目　次

株主のみなさまへ …… 1
中期経営計画 …… 2
岡三トピックス …… 4
サステナビリティ …… 6
連結財務諸表（要約） …… 7
株式の状況・株主メモ …… 8
定時株主総会のご報告 …… 9

株主のみなさまへ

株主のみなさまには平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

このたびの新型コロナウイルス感染症拡大により被害を受けたすべての方々に心からお見舞い申しあげます。

さて、第83期のご報告をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申しあげます。

当年度においては、新型コロナウイルス感染症との闘いの終息が見通せないなか、経済活動や市民生活は依然として大きな制約を受けましたが、各国政府による財政出動や主要中央銀行による大規模な金融緩和策等を背景として、世界的に株式市場は活況となりました。このような状況下、当社の証券ビジネスにおきましては、お客さまおよび従業員の安全に配慮した営業活動に努め、コロナ禍にあってもサービスレベルを高めるため、リモートワーク環境の整備等も推進いたしました。

わが国における「貯蓄から資産形成」への流れは未だ緩やかではありますが、老後資金不足問題や制度面の整備等を追い風に個人投資家のすそ野は拡大傾向にあります。証券ビジネスは中長期的に高い成長ポテンシャルを有しており、変化への対応力が求められる一方で拡大成長の機会も広がっていると捉えており、当社ではビジネスチャンスを着実に捉えるため様々な施策を推進しております。

当社グループでは今般、岡三証券株式会社と岡三オンライン証券株式会社の経営統合を行う方針を決定いたしました。対面、非対面それぞれの分野における両社の強みを融合し、従来の概念を超えた新たなお客さまとの接点強化やサービスの拡充を図ってまいります。また、本年3月に子会社化した株式会社証券ジャパンを核として、成長拡大が見込まれるIFA（独立ファイナンシャルアドバイザー）ビジネス等にも取り組んでまいります。

今後も資産運用における「付加価値」をお客さまへお届けするという社会的使命を果たし、2年後に迎える創業100周年を越えてお客さまからさらに信頼され、成長を続けられる体制確立に向けた改革を加速してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、
よろしくお願い申しあげます。

2021年6月

取締役社長
新芝宏之

岡三証券グループ中期経営計画

お客さまニーズの多様化やビジネスチャンスの拡大に着実に対応するため、「お客さま本位のサービス提供」「シェアードバリューの創出」「デジタライゼーションへの取り組み」を基本方針に据え、2020年4月に新中期経営計画をスタートしました。リテールビジネスを中心に、法人ビジネス、アライアンスなど様々な領域から変革を進め、企業価値の向上を実現してまいります。

2023年4月に創業100周年を迎えることに鑑み、創業100周年を越えてお客さまから信頼され成長を続けられる体制を確立するため、ビジネスモデルの変革を加速させます。

岡三証券グループ　中期経営計画

対象期間： 2020年4月から2023年3月末までの3年間

経営哲学： 「お客さま大事」

存在意義： 「証券のプロフェッショナルとして、最適な資産運用サービスを提供し、お客さまの資産形成に貢献する。」

社会的使命：
- 》お客さまに対して：お客さまの利益に資するため、投資アドバイスのプロフェッショナル集団となります
- 》社員に対して：社員の働きがいに資するため、より一層「誇り」を持てる会社となります
- 》株主さまに対して：株主さまの期待に応えるため、企業価値を高めます
- 》地域社会に対して：地域社会の発展に資するため、付加価値を提供します

基本方針：

お客さま本位のサービス提供	シェアードバリューの創出	デジタライゼーションへの取り組み
お客さま目線のサービス提供により、岡三流のお客さま本位を徹底します	グループリソースのプラットフォーム化による新たな収益源の創出、コスト効率化を図ります	テクノロジーの活用によるサービス革新、新たな価値の提供に取り組みます

定量目標： ROE：10%、口座数：100万口座、預り資産：10兆円（2023年3月末）

2023年4月に創業100周年を迎えるにあたり、100周年以降も持続的な成長を実現するための礎を構築します。

中期経営計画　初年度の取り組みと進捗

計画初年度にあたる当年度においては、中期経営計画の3つの基本方針に沿って企業価値の向上に努めてまいりました。

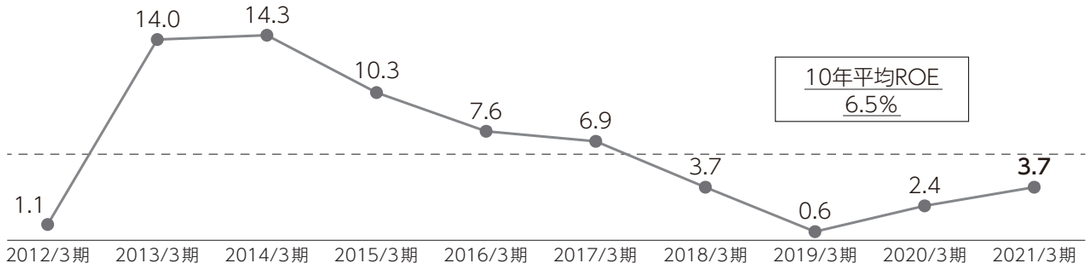
<お客さま本位のサービス提供>
- グループ中核企業の岡三証券を中心にリテールビジネス改革に注力しました。CX（お客さま体験価値）向上を目標として、カンパニー制導入やチーム制営業の全店展開を行ったほか、サテライトオフィスを活用したお客さまとの接点拡充のための店舗戦略や、コンタクトセンターの拠点拡充などの施策を推進しました。また、法人営業機能の統合、強化を実施しました。

<シェアードバリューの創出>
- 持分法適用会社の株式会社証券ジャパンを子会社化し、7社目のグループ証券が誕生しました。同社が有する同業ネットワークやIFAビジネスを通じて、シェアードバリューの創出を目指してまいります。
- 岡三証券と岡三オンライン証券を統合することを発表しました。「対面とネットの融合」でサービス領域を広げ、新たな付加価値を創造してまいります。

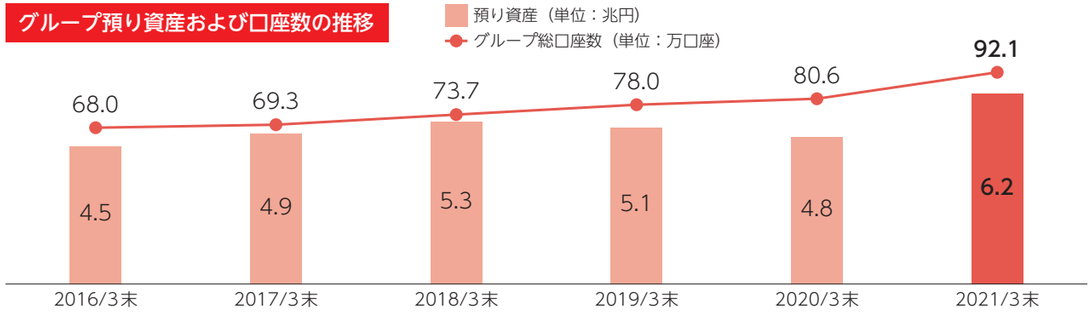
<デジタライゼーションへの取り組み>
- デジタルイノベーション推進部を設置してデータ活用によるマーケティング等の施策を推進したほか、リモートワーク環境の整備を行いました。
- グループの証券基幹システムの移行を決定しました。サービス向上や差別化につながる戦略領域におけるIT投資を加速してまいります。

直近10年間のROE推移

（単位：%）



グループ預り資産および口座数の推移

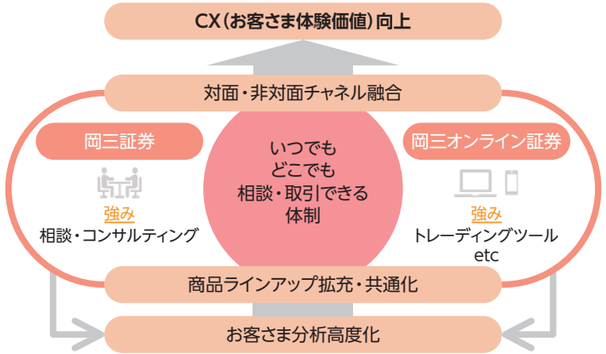


岡三証券と岡三オンライン証券の統合を発表

対面とネットの融合による新たな付加価値をご提供してまいります。

岡三証券グループは、2021年下期に子会社の岡三証券と岡三オンライン証券の2社を経営統合することを発表いたしました。これまで、岡三証券は情報力・運用力、コンサルティングを強みとした対面サービスを、また岡三オンライン証券は高機能トレーディングツールや格安な手数料などを強みとして、それぞれの事業領域とお客さまセグメントに対して事業を展開してまいりました。

これまでも両社間の連携を進めてまいりましたが、経営統合により、両社の強みを活かしてお客さまの利便性向上を図り、いつでもどこでも相談できる・取引できるサービス体制を構築し、広く高まる資産運用ニーズにお応えしてまいります。



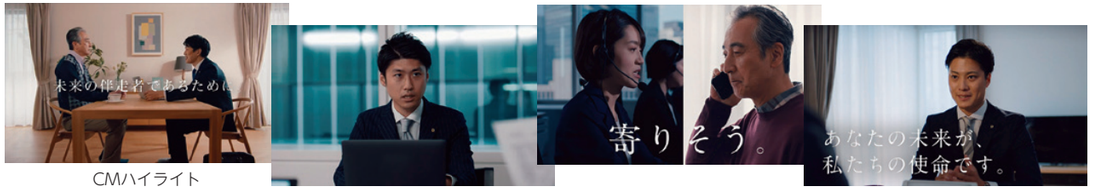
岡三証券グループ、新CM放映開始

「あなたの未来が、私たちの使命です。」

岡三証券グループは、2020年12月より新CM「未来の伴走者」篇の放映を開始いたしました。

前作「決意」篇の続編として、実際に当社で活躍している社員が出演しております。「社員の在り方が当社グループのブランドである」こと、さらに、未来の営業スタイルでお客さまに寄り添う姿を描くことにより、変化を視覚的に感じていただけるCMを目指して制作いたしました。

「決意」篇から続くキャッチコピー「あなたの未来が、私たちの使命です。」は、お客さまの大切な資産の運用に携わる使命の重さと、プロフェッショナルとしての誇りを表現しております。



CMハイライト

OKASAN TOPICS 岡三トピックス

証券ジャパンを子会社化

新たな仲間とともに、お客さまの資産形成に貢献してまいります。

証券ジャパン　本社

岡三証券グループは、2021年3月、持分法適用会社の株式会社証券ジャパンの株式を追加取得し、子会社化いたしました。

証券ジャパンは、同業取引（取引所資格のない証券会社の注文取次業務）や金融商品仲介業者（IFA=独立ファイナンシャルアドバイザー）などのチャネルを通じて、全国約50社の証券会社および約40社の契約IFAと取引関係にあり、独自のネットワークを構築しております。

特に、今後成長拡大が見込まれるIFAビジネスの分野では、金融商品仲介制度発足当初から事業を展開するとともに、地方証券に対するIFA転換支援を行うなど、高いノウハウを有しております。

これらの事業基盤を有する証券ジャパンは、当社グループが中期経営計画に掲げる「シェアードバリューの創出」において重要な役割を担うと考えており、当社グループの成長戦略を一層加速するため子会社化することといたしました。

岡三アセットマネジメント、運用ファンドが最優秀賞を受賞

運用パフォーマンスのさらなる向上に努めてまいります。

岡三アセットマネジメントでは、2021年3月、「リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2021」におきまして、同社が運用する3ファンドが各カテゴリの最優秀ファンド賞を受賞いたしました。

岡三アセットマネジメントは今後も、運用成績の向上を通じたお客さま満足度の向上に努めてまいります。

REFINITIV LIPPER FUND AWARDS
2021 WINNER JAPAN

最優秀ファンド賞

ファンド名	部門	評価期間	分類名
日本連続増配成長株オープン	投資信託	3年	株式型　日本　インカム
米国連続増配成長株オープン（3ヵ月決算型）	投資信託	3年	株式型　米国　インカム
米国連続増配成長株オープン	投資信託	5年	株式型　米国　インカム

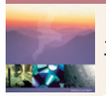
当社グループでは、お客さま、社員、株主、そして地域社会といったあらゆるステークホルダーから信頼される企業グループを目指し、持続可能な発展の実現に向けて事業を通じた社会的責任活動に取り組んでおります。

地域応援ファンドによる寄附活動

岡三アセットマネジメントでは、同社が設定・運用する地域応援ファンドの信託報酬の一部を地域社会のために寄附する活動を行っております。

岡三アセットマネジメントが運用する「地域応援ファンド」一覧

■三重県



三重県応援ファンド

三重県応援・債券ファンド（毎月決算型）/（1年決算型）

■新潟県

為替ヘッジ付ソブリン/農業関連オープン
愛　称 うるおいの大地

リスク抑制型・4資産バランスファンド
愛　称 にいがた創業応援団

■香川県

香川県応援ファンド

■福井県

福井県応援ファンド

■大阪府・兵庫県

大阪・兵庫応援外国債券オープン
愛　称 まごころ応援団

■愛知県

<中京>アジア・オセアニア債券オープン（環境応援寄附付）
愛　称 エコ応援団

■熊本県

くまもと未来応援ファンド
愛　称 復興投信

■岩手県・宮城県・福島県・茨城県

水戸証券アジア・オセアニア債券オープン（寄附付）

環境保護の取り組み

岡三証券グループ各社では、環境に配慮し、エネルギー使用量の削減や各種書面の電子化によるペーパーレス促進などを継続して行っております。

また、広報誌や一部のパンフレット類、当社「統合レポート」などの制作に際し、森林認証紙、植物性インクなどの環境配慮型製品を使用しております。

連結貸借対照表

（単位：百万円）

科　目	前年度（2020年3月31日）	当年度（2021年3月31日）
資産の部		
流動資産	368,731	689,017
固定資産	71,722	94,422
資産合計	440,453	783,440
負債の部		
流動負債	251,258	560,375
固定負債	23,539	31,523
特別法上の準備金	1,207	1,237
負債合計	276,005	593,136
純資産の部		
株主資本	148,234	152,512
その他の包括利益累計額	7,579	15,420
新株予約権	358	422
非支配株主持分	8,274	21,948
純資産合計	164,447	190,304
負債・純資産合計	440,453	783,440

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

（単位：百万円）

科　目	前年度（自2019年4月1日 至2020年3月31日）	当年度（自2020年4月1日 至2021年3月31日）
営業収益	65,038	67,259
受入手数料	39,732	43,850
トレーディング損益	22,696	20,767
金融収益	1,702	1,723
その他の営業収益	907	918
金融費用	986	1,150
純営業収益	64,052	66,109
販売費・一般管理費	61,979	61,002
営業利益	2,072	5,106
営業外収益	3,564	2,499
営業外費用	148	178
経常利益	5,488	7,426
特別利益	1,662	7,220
特別損失	896	6,473
税金等調整前当期純利益	6,253	8,174
法人税等合計	2,165	1,837
当期純利益	4,088	6,336
非支配株主に帰属する当期純利益	461	319
親会社株主に帰属する当期純利益	3,626	6,017

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

決算のポイント

当年度における当社グループの営業収益は、前年度比3.4％増の672億59百万円となりました。

また純営業収益は同3.2％増の661億9百万円となりました。世界各国の株式市場で高値更新が相次ぐなか、国内株式、外国株式の委託手数料が増加し、外国株式トレーディング損益とともに収益をけん引しました。

販売費・一般管理費は、取引関係費や人件費の減少などにより、前年度比1.6％減の610億2百万円となりました。特別利益は負ののれん発生益の計上などにより72億20百万円、特別損失は段階取得に係る差損や減損損失の計上などにより64億73百万円となりました。

これらの結果、経常利益は前年度比35.3％増の74億26百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同65.9％増の60億17百万円となりました。

株式の状況・株主メモ（2021年3月31日現在）

株式の状況

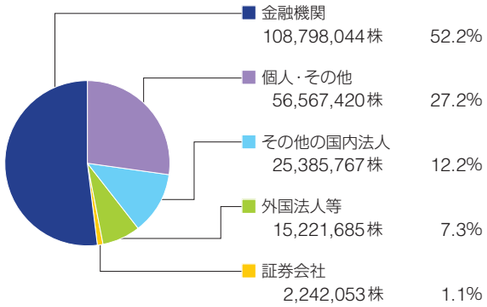
発行可能株式総数	750,000,000株
発行済株式の総数	208,214,969株
株主数	26,498名

大株主（上位10名）

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,175	5.09
日本生命保険相互会社	9,732	4.87
農林中央金庫	9,700	4.85
三井住友信託銀行株式会社	8,726	4.36
大同生命保険株式会社	8,660	4.33
三菱UFJ信託銀行株式会社	5,822	2.91
有限会社藤精	5,266	2.63
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5,003	2.50
株式会社りそな銀行	4,937	2.47
株式会社みずほ銀行	4,925	2.46

※当社は、自己株式8,220,864株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別持株比率



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中に開催
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当　毎年3月31日 中間配当　毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告（当社ホームページに掲載） https://www.okasan.jp やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（郵便物送付先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	0120-782-031 （平日9：00～17：00／土・日・休日を除く）
（URL）	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

株式に関する住所変更等のお手続についてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主さまは、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、株主さまの口座のある証券会社宛にお願いいたします。

証券会社の口座をご利用されていない（特別口座に株式のある）株主さまは、上記電話照会先までご連絡ください。

配当金のお受取り方法について

配当金のお受取り方法につきましては、便利な**ご指定口座への口座振込**による方法のほか、**証券会社のお取引口座において株式数に応じてお受取り**いただく方法、**ゆうちょ銀行または郵便局の窓口でお受取り**いただく方法がご利用いただけます。

お手続きにつきましては、株主さまの口座のある証券会社または三井住友信託銀行（特別口座に株式のある株主さま）へお問い合わせください。

第83期 定時株主総会のご報告

2021年6月29日、日本橋三井ホールにて第83期定時株主総会を開催いたしました。

2021年6月29日開催の当社第83期定時株主総会において、次のとおり報告ならびに決議されましたので、ご報告申しあげます。

■報告事項

1. 第83期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第83期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）計算書類報告の件

本件は、上記内容について報告いたしました。

■決議事項

第1号議案　取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件
本件は、原案のとおり承認可決され、加藤哲夫、新芝宏之、田中充、池田嘉宏および江越誠の5氏が選任され、就任いたしました。

第2号議案　監査等委員である取締役3名選任の件
本件は、原案のとおり承認可決され、比護正史、永井幹人および宇治原潔の3氏が選任され、就任いたしました。

第3号議案　補欠の監査等委員である取締役1名選任の件
本件は、原案のとおり承認可決され、河野宏和氏を選任いたしました。

第4号議案　取締役に対する株式報酬型ストックオプション制度の一部改定の件
本件は、原案のとおり承認可決されました。

※詳細は、当社ホームページに掲載しております「招集ご通知」をご参照ください。

役　員

株式会社岡三証券グループ

〈取締役（監査等委員である取締役を除く）〉

取締役会長	加藤哲夫
取締役社長 兼執行役員	新芝宏之
取締役 兼副社長執行役員	田中充
取締役 兼専務執行役員	池田嘉宏
取締役 兼執行役員	江越誠

〈監査等委員である取締役〉

社外取締役	比護正史
社外取締役	永井幹人
社外取締役	宇治原潔

〈執行役員（取締役兼務者を除く）〉

副社長執行役員	寺山彰
専務執行役員	早川政博
常務執行役員	国広昭彦
常務執行役員	渕上貴広
常務執行役員	清原俊和
常務執行役員	藤野敦
常務執行役員	松本貴司
常務執行役員	今仲章
常務執行役員	後藤田晋
執行役員	辻和彦
執行役員	豊永聡
執行役員	塩川克史
執行役員	堀野公康
執行役員	西村重郎
執行役員	綿川昌明
執行役員	當野日出樹
執行役員	大杉茂

（注）社外取締役3名は、独立役員として金融商品取引所に届け出ております。

サービス網のご案内（2021年6月29日現在）

株式会社岡三証券グループ

本　店	東京都中央区日本橋1-17-6	03(3272)2222

■グループ会社

岡三証券株式会社

本　店	東京都中央区日本橋1-17-6	03(3272)2211
室町本店	東京都中央区日本橋室町2-2-1　室町東三井ビルディング	03(3272)2211
日本橋室町本店		
本店営業第一部	東京都中央区日本橋室町1-5-5　室町ちぱぎん三井ビルディング	03(4226)3331
ウェルスマネジメント部	東京都中央区日本橋室町2-2-1　室町東三井ビルディング	03(3275)8570
岡三コンタクトセンター	東京都台東区浅草橋1-22-16	03(3272)2211
札幌支店	北海道札幌市中央区北二条西3-1-8	011(251)3455
仙台支店	宮城県仙台市青葉区一番町3-6-1	022(265)1718
勝田支店	茨城県ひたちなか市勝田中央12-15	029(275)3111
大宮支店	埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5	048(644)5841
柏支店	千葉県柏市柏2-6-8	04(7163)4311
八千代支店	千葉県八千代市八千代台東1-1-10	047(427)2400
千葉支店	千葉県千葉市中央区富士見1-15-9	043(222)8131
日本橋店	東京都中央区日本橋1-17-6	03(3275)8140
浅草支店	東京都台東区雷門2-4-8	03(3844)1717
池袋支店	東京都豊島区西池袋1-18-2	03(3983)5151
新宿支店	東京都新宿区西新宿1-6-1	03(3342)2511
渋谷支店	東京都渋谷区渋谷1-7-7	03(3409)3241
碑文谷支店	東京都目黒区碑文谷3-1-1	03(4526)1188
虎の門支店	東京都港区虎ノ門1-1-18	03(3502)1801
大森支店	東京都品川区南大井6-28-11	03(3763)3171
八王子支店	東京都八王子市明神町4-7-15	042(645)2211
横浜支店	神奈川県横浜市中区尾上町2-27	045(651)1251
沼津支店	静岡県沼津市大手町2-4-1	055(962)1313
静岡支店	静岡県静岡市葵区御幸町4-1	054(251)1331
浜松支店	静岡県浜松市中区田町324-3	053(456)2161
恵那支店	岐阜県恵那市大井町201-10	0573(25)2111
名古屋支店	愛知県名古屋市中村区名駅4-5-28	052(582)3431
金山支店	愛知県名古屋市中区金山1-11-28	052(321)1551
長久手支店	愛知県長久手市坊の後1422	0561(57)2020
長久手支店分室	愛知県名古屋市名東区藤が丘142-6	0561(57)2020
刈谷支店	愛知県刈谷市若松町2-101	0566(21)3232
金沢支店	石川県金沢市南町6-1	076(262)8811
四日市支店	三重県四日市市諏訪栄町20-11	059(353)1131
鈴鹿支店	三重県鈴鹿市西条4-87-2	059(382)1345
津支店	三重県津市中央5-20	059(226)1511
伊賀上野支店	三重県伊賀市上野東町2920	0595(21)5131
名張支店	三重県名張市希央台5番町11	0595(63)1511
松阪支店	三重県松阪市中町6-8-1	0598(21)2552
伊勢支店	三重県伊勢市本町11-1	0596(28)1171
志摩支店	三重県志摩市阿児町鵜方4042	0599(43)5511
尾鷲支店	三重県尾鷲市古戸町12-11	0597(22)1515
京都支店	京都府京都市下京区四条通東洞院東入立売西町66	075(231)7111
宮津支店	京都府宮津市鶴賀2066-69	0772(22)2166
大阪店	大阪府大阪市中央区今橋1-8-7	06(6202)1191
梅田支店	大阪府大阪市北区梅田1-12-17	06(6345)2951
阿倍野支店	大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋3-10-1-100	06(6631)9331
千里支店	大阪府吹田市津雲台1-2-D9	06(6834)3535
東大阪支店	大阪府東大阪市長堂1-11-22	06(7167)9311
堺支店	大阪府堺市堺区一条通20-1	072(233)5141
藤井寺支店	大阪府藤井寺市岡2-12-6	072(953)5941
奈良支店	奈良県奈良市本子守町1-1	0742(22)4001
和歌山支店	和歌山県和歌山市八番丁11	073(431)1431
神戸支店	兵庫県神戸市中央区三宮町1-1-2	078(392)5656
姫路支店	兵庫県姫路市十二所前町45	079(222)5961
岡山支店	岡山県岡山市北区柳町1-1-27	086(224)5111
玉野支店	岡山県玉野市築港2-4-12	0863(31)1211
広島支店	広島県広島市中区大手町2-8-4	082(241)9511
宇部支店	山口県宇部市相生町9-7	0836(31)1171
松山支店	愛媛県松山市花園町1-3	089(932)2121
宇和島支店	愛媛県宇和島市錦町3-20	0895(22)5711
福岡支店	福岡県福岡市中央区天神1-9-17	092(751)3434
熊本支店	熊本県熊本市中央区新市街11-18	096(325)7111

（海外拠点）

ニューヨーク駐在員事務所	1120 Avenue of the Americas, Suite 1509, New York, NY 10036, U.S.A.	212-764-3580
上海駐在員事務所	中国上海市浦東新区世紀大道100号 上海環球金融中心17階	21-6881-1001

岡三オンライン証券株式会社
東京都中央区銀座3-9-7　03(3547)0100

岡三にいがた証券株式会社（新潟県内に他12拠点）
新潟県長岡市大手通1-5-5　0258(35)0290

三晃証券株式会社（東京都内に他2拠点）
東京都中央区日本橋茅場町3-2-2　03(5614)0700

三縁証券株式会社（東海地方を中心に他11拠点）
愛知県名古屋市中村区名駅南1-24-30 名古屋三井ビル本館　052(561)1811

株式会社証券ジャパン（関東地方を中心に他9拠点）
東京都中央区日本橋茅場町1-2-18　03(3668)2210

岡三国際（亜洲）有限公司
香港中環皇后大道中99號 中環中心46樓4601-3室　2525-3045

岡三アセットマネジメント株式会社
東京都中央区京橋2-2-1　03(3516)1188

岡三キャピタルパートナーズ株式会社
東京都中央区日本橋1-17-6　03(3275)8195

岡三情報システム株式会社
東京都台東区浅草橋1-22-16　03(6385)8300

岡三ビジネスサービス株式会社
東京都中央区日本橋本町4-11-5　03(6385)8200

岡三興業株式会社
東京都中央区日本橋小網町9-9　03(3665)3500